

プラザ・デ・エフピー

東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワー-N30F
TEL.03-5326-3047
http://www.plazadefp.com



山岸 剛社長

誰でも「FP」になれる

FPをもっと身近に——

あらゆるくらしの相談に応える

FPネットワーク

少子高齢化が進み深刻化する年金問題。格差社会を決定づける増税の気配——。
こういつた時代背景だからこそ、マイホームの購入や子供の教育資金のやりくり、定年後の後半生の生き方と、家庭の悩みは切実なはず。そんな中、様々なくらしの

マガジンの「がんばれFP!」の配信など多岐にわたる働く環境を整備している。

人生の水先案内人としての本来のFPへの原点回帰を

「FPの役割を一言で言う」とご自身や家族の夢の実現のお手伝いということになりま。夫婦、家族の夢や希望を話し合いながら、絆を深め、その夢や希望の実現を阻害する問題を解決に導く提案、実行のお手伝いをするのがFPなのです。FPには、銀行や証券会社、保険会社などに勤めるサラリーマンである企業内FPと特定の企業に属さない独立系FPという2つの形があります」(山岸社長)

独立系FPは提案した顧客から直接収入を得ている。そのため取り扱う商品やサービスに制限はなく、中立性を保った顧客の方を向いた提案ができる。

しかし、FPの資格一本で事務所を維持することは難しいという。収入の安定した企業内FPの道を歩む人が多いのだ。事実、FPの業務だけで売上収入を立てている人は20%にも満たない(日本FP協会の会員実態調査・昨年6月実施)。



プラザ・デ・エフピーのロゴマーク

「この現実を踏まえ、独立系FPがFPの業務だけでなく上収入を立てることができるよう支援していきたい。高所得者層向けというイメージが色濃いFPですが、すべての生活者一人ひとりのくらしの問題を一緒に考えて考える、人生の水先案内人でありたいと思っています」(山岸社長)

くらしのことはすべてお任せ「スマイルFPネット」

同社の主力商品は「スマイルFPネット」という顧客企業の従業員に向けた生活設計に関わる様々なセミナーを実施し、個別相談にも応じるサービスだ。福利厚生の一環として導入できる。

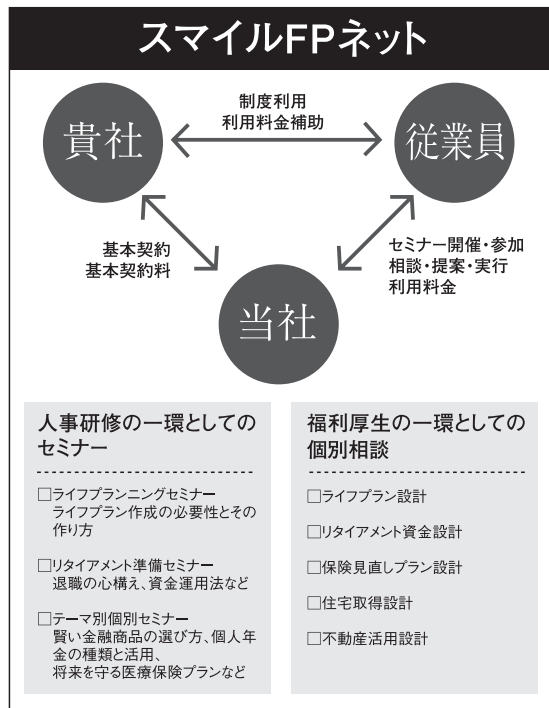
「従業員の皆さんの、くらしの悩みを少なくし、本業の仕事に専念してもらうことが

コンセプトです」(山岸社長) 個別相談は、まず顧客が「ライフプラン質問シート」に自分の情報を記入することから始まる。個人情報には厳重に保護されることは言うまでもない。それを基に「ライフプラン」を作成し、問題点の抽出と解決策の提案、実行支援、見直しを繰り返す。退職後も個人契約に移行すれば継続してサービスを受けられる。

心にお金のトラブルは後を立たない。「社会に出てクレジットカードを一人で複数枚もつ若者が増えています。そのうちサービスの内容を正確に理解して使っている人はどれだけのりでしょうか。お金の正しい付き合い方を学ぶことが大切です」(山岸社長)

導入に際してのセミナーは数多いが、加入後の運用セミナーはほとんどない。問題なのは、この制度を採用している人が少ないという点だ。「理由は様々ありますが、制度の仕組み自体をしっかりと理解できていない、もしくは、自分のライフプランに合わせた運用の方法がわからない方が多いからです。私たちは個別にプランニングすることにより、その問題を解決できると考えています」(山岸社長)

FPの新しい仕組みづくりを開始した同社。誰でも、いつでも、どこでも、FPをもっと身近に——。そんな時代の到来は目前だ。(有)



ビジネスモデル図

短期集中FP教育セミナー「FP実践プログラム」開講

同社は今年7月から4日間にわたり短期集中型のFP向け教育セミナー、「第1期FP実践プログラム」を開講する。

FP資格保有者であれば誰でも参加できる。前半の2日間は生命保険と住宅ローン、資産運用と3つの主要分野の

短期集中FP教育セミナー「FP実践プログラム」(第1期)が開講します!

日時 今月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)の4日間(1日8時間の講習) (第2期は9月2日~10日の土曜・日曜、第3期は10月4日~12日の土曜・日曜と、隔月で随時開催していく予定)	場所 プラザ・デ・エフピー本社会議室 (東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー-N30F)
カリキュラム 生命保険/保険業務実行支援/住宅ローン資産運用/資産運用実行支援/個別相談方法/ライティングスキル/FPネットの使用方法/FPセミナーの進め方/FPネットのコミュニケーション能力の発揮の仕方 ※カリキュラムは変更になる場合あり	参加資格 FP資格保有者 参加費用 有料 募集定員 10名限定